

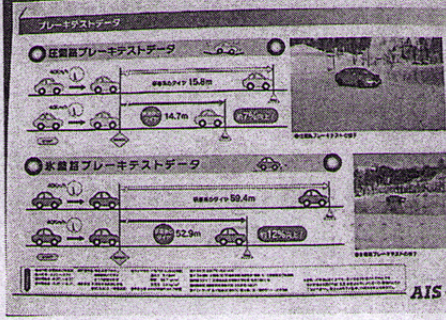
新収益創造力

Vol. 628

けんま君Pro

11月に入ると、冬タイヤへの交換作業が始まる。タイヤ外周研磨装置「けんま君Pro」の本格的な稼働シーズンの到来だ。

タイヤの表面を適切な粗さに研磨することで、新品、使用中を問わずスタッドレスタイヤのグリップ



大学教授による試験でも「けんま君Pro」の実力は認められた

性能を最大限に引き出すことが可能にしたのがこの「けんま君Pro」。

北海道自動車短大の茄子川捷久教授らが今年1月、士別市の交通科学研究所に設けられた特設コースでブレーキテスト(2002年製のスタッドレスタイヤを使用)を実施したところ、圧雪路では研磨前が停止まで15.8㍍かかったのに対し、研磨後は14.7㍍と約7%向上。氷盤路では同じく59.4㍍に対し、52.9㍍と約12%も向上した(いずれも時速40㍍で走行し、制動開始から停止までの距離を計測)。騒音テストでも研磨したタイヤは、40㍍で走行時で4.1デシベル、50㍍で走行時で4.5デシベルの改善が認められた。

初代「けんま君」の市場デビューから今冬が3シーズン目。地元

研磨で最大限のグリップ性能

旭川をはじめ北見、函館、富良野など道内各地で着々と導入が進んでいる。本紙記事を見て、昨年11月に道外で初めて導入した岩手県北上市の小田島工業(新日石系)は、初シーズンで180台分のタイヤを研磨。これを含めての新たな取り組みが評価された同社は、06年度建設業新分野進出等表彰を県から受賞した。

「けんま君Pro」の本体価格は150万円(消費税別)。

収益力情報

- ①タイヤ外周研磨装置「けんま君Pro」
- ②㈲イー・アイ・エス
- ③旭川市緑が丘東1条3丁目1-6
- ④旭川リサーチセンター内
- ⑤電話 0166605677
- ⑥http://ais1.jp

取組者情報 全国のSS、タイヤショップ、自動車用品店、自動車整備工場、タクシー会社などで導入されている